

## 「アイランダー2024」開催

11月16日・17日、全国170 を超える島々が一堂に  
国土交通省・（公財）日本離島センターが共催

国土交通省と公益財団法人日本離島センターは、「アイランダー2024」を11月16日（土）、17日（日）に池袋・サンシャインシティ 文化会館ビル2階 展示ホールD で共同開催します。「アイランダー」は、「島と都市」「島と島」をつなぐ交流イベントです。1994年の初開催以降、日本全国の島々の魅力を東京で体験できる年に一度の「島の祭典」として親しまれ、今回で32 回目を数えます。

各島のブースでは、島への移住・観光などについて直接島の方に相談できるほか、海産物・果物・お酒などの特産品の販売、その島にちなんだ各種体験、ワークショップなども楽しめます。ステージでは、島の演者による伝統芸能の披露や、現地と会場をオンラインでつないでの交流なども予定。その模様は公式HP にてライブ配信します。昨年、好評を博した島グルメ（島の食材を使った料理の提供）も今年も実施します。

自然・歴史・文化・生活など全国の島々の魅力を五感で体感できる絶好の機会となっています。



今年のアイランダーでは、60以上の団体が物産販売を実施、島の珍しい特産物を購入することができます。写真は美味しい出汁がとれる香川県伊吹島の「いりこ」です。



「島グルメコーナー」では、島の食材を生かした美味しい料理を楽しむことができます。今年は五島美豚の豚丼や八丈島明日葉ジェラートなど新メニューも追加予定です。写真は鹿児島県屋久島のトビウオ漬け丼（イメージ）です。



ステージでは民謡や太鼓など島の伝統芸能を披露します（写真は東京都八丈島の「八丈太鼓」）。加えて、会場と各島とをオンラインでつないだ交流ステージなどを用意しています。ステージの様子は公式HPでライブ配信し、会場に来ることができない皆さんもアイランダーを楽しむことができます。



体験やワークショップを行うブースもあり、大人から子どもまで楽しむことができます（写真は山形県飛島ブースで実施する「スタッキングサザエ」）。

また、今年はアイランダー会場内でスタンプラリーを実施します。島の名所や特産品をあしらったオリジナルデザインのスタンプを全6カ所集めると景品を差し上げます（景品は各日限りがあります）。



島に住みたい、行きたいなどの質問に島に住む、島で働く出展者が丁寧にお答えします。予約優先で、会場でもオンラインでも個別相談が可能です。このほかハローワークブースでは島の求人情報を紹介。ハローワーク職員に島の仕事などの求人相談ができます。→予約はこちらから (<https://form.run/@shima-soudan>)

## アイランダー2024 開催概要

【日 時】 11月16日 (土) 10:00~18:00

11月17日 (日) 10:00~17:00

【会 場】 池袋・サンシャインシティ 文化会館ビル2階 展示ホールD

(東京都豊島区東池袋3-1-4)

公式HP (<https://www.i-lander.com/>)

【入場料】 無料

【主 催】 国土交通省、公益財団法人日本離島センター

【後 援】 内閣府、総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、環境省、(公財)小笠原協会、(公財)沖縄協会、(公社)日本観光振興協会、離島振興対策協議会、全国離島振興協議会、都市と農山漁村の共生・対流推進会議

【お問い合わせ】 アイランダー実行委員会事務局

電話：052-881-5521

メール：i-lander.2024@i-lander.com